



～「173人の笑顔輝く、楽しい学校を目指して」～

新風は西始良から

元気いっぱい 花いっぱい 笑顔いっぱい

「絶対に無理と言わない」

がんばれ！日本！

校長 二宮 伊佐武

暦の上では春となりましたが、1年で一番寒さが厳しい時季です。オミクロン株による新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらない状況の中、不安な毎日を送られていることと思います。学校では、これまで以上に、マスク着用や手指消毒、検温、教室換気など感染予防に努めているところです。御家庭におかれましても、不要不急の外出を控えるなど感染予防に努め、また、これまで以上に子供の健康観察を入念にしてくださいませすようよろしくお願いいたします。

さて、先月号でお知らせしたように昨年の12月17日に、2016年リオデジャネイロパラリンピックダブルスで4位入賞した二條美帆選手が来校されました。4年生にこれまでの経歴や夢を実現するために大切なことなどを講話いただき、また競技用車いす乗車体験や車いすテニ



スを体験させていただきました。

これは、「オリンピック・パラリンピックへの国民の関心を高め、スポーツの価値や効果の再認識を通じ、国際的な視野を持つて世界の平和に向けて貢献できる人材を育成するため、全国各地においてオリンピック・パラリンピック教育を推進」する「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」のひとつです。

二條選手の講話の中で、私が特に印象に残っているのが「**無理と絶対に言わない！**」という言葉です。

二條選手は、小さい頃から車いす生活を送っていたわけではなく、大工として働いていた23歳の時に、貧血で建築現場の足場から落下し脊髄を損傷、車いす生活になったそうです。このため、夢だった大工とともに学生時代から続けていたテニスも継続できない状況となったのです。しかし、偶然、車いすテニスのドキュメンタリー番組を見て、自分でもコートに戻ることでできると思ったことから退院5日後にはラケットを握り、再開したそうです。私も車いすテニスを体験させていただきましたが、ラケットを持った手で車いすを操作することは思ったより難

しく、ボールを打ち返すことはできませんでした。きっと二條選手も始めた頃は同じだったと思います。

しかし、二條選手はあきらめませんでした。**無理とは絶対言わず、夢にチャレンジし続けた**ことで世界のトッププレーヤーとなったのです。

2月4日から2月20日までの17日

間、北京冬季オリンピックが開催され日本選手の活躍が連日テレビなどで報道されています。さらには、3月4日～3月13日の10日間、パラリンピック冬季競技



大会も開催されます。パラリンピックとは、障がい者を対象とした、もうひとつのオリンピックのことです。パラスポーツに対する理解、そして障がいのある人々に対する理解を深める機会にもなります。

4年に一度のスポーツの祭典、オリンピック・パラリンピック、ぜひ親子で観戦し、応援しましょう。
「がんばれ！日本」

2月3日(木)に今年度2回目の学校評議委員会を行いました。地域や保護者の意見を学校運営によりよく生かし、地域に開かれた学校づくりを実践していくことを目的としています。学校評議委員の方々に来校していただき、授業や施設を参観していただいたり、学校の現状を理解していただいたりしました。

評議委員の方々から「2年近くに及ぶ新型コロナウイルス感染対策の中で、今年も子供たちの健やかな成長のために先生方がOne Teamとして、取り組んでおられる様子が感じ取れました。授業参観では、相変わらず落ち着いた授業風景と教室設営など望ましい教育活動の様子を見せていただきました。」や「私たち住民も児童の安全については一層の配慮が必要であると考えています。感染防止に気を配られての授業を行い、成績がアップしたことや子供が楽しく学校生活を送れていることを高く評価します。」など、子供たちの成長や生徒指導・学力向上、コロナ対策等の取組を高く評価していただきました。

また、課題としては、自治会・子供会活動への積極的な参加等、学校と保護者、コミュニティが協力して地域活動を盛り上げていくことを確認しました。

学校評議委員会



かがやく「西始良っ子」

＜第23回 南九州市かわなべ青の俳句大会＞

特選 4年 岩水 結香

「うちの木を 選ぶセミさん ありがとう」

＜第12回 福祉作文コンクール＞

優秀賞 3年 福重 絹

「ゆめにむかってジャンプ」

＜地域が育む「あいさつ」あいさつ運動標語＞

入選 6年 松永 麗央

「あいさつで 心の花さく 笑顔花」

1～5年生の優秀作品

5年 大迫 華乃音

「あいさつで 笑顔と元気が あふれだす」

4年 岩水 結香

「目を見てあいさつ 始良に広がる 笑顔の輪」

3年 新地 瑠星

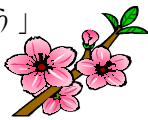
「あいさつは みんなよろこぶ おまじない」

2年 鈴江 理依菜

「あいさつは ころろつながる あいことば」

1年 武元 愛花

「あいさつは みんなをつなぐ まほうだね」



3月行事予定

日	曜	行 事 等
3/1～	火	学力定着旬間(学期末テスト)
3/4	金	卒業式練習1, B校時
3/8	火	B校時
3/9	水	卒業式練習2, B校時
3/10	木	図書貸出最終日
3/11	金	お別れ遠足 6年生を送る会
3/13	日	PTA学校環境美化活動 (1・6年の長子保護者)
3/16	水	卒業式予行, B校時
3/17	木	B校時
3/18	金	卒業式練習3 重富中自転車講習会(6年)
3/20	日	校区歩こう会
3/22	火	B校時
3/23	水	卒業式会場設営
3/24	木	第38回卒業式
3/25	金	修了式, 辞任式
3/26	土	予行A送別会→中止

令和3年度 鹿児島学習定着度調査

1月18日(火)19日(水)に5年生を対象に実施された鹿児島学習定着度調査の結果をお知らせします。

教科名	学校平均	県平均	地区平均	市平均
国語	78.4%	72.3%	73.0%	76.7%
社会	83.8%	80.0%	79.9%	84.4%
算数	79.2%	70.6%	71.7%	78.9%
理科	75.4%	73.2%	74.0%	79.8%

- 4教科すべてが県の平均を上回り、国語・算数は市の平均も上回る結果が見られ、学習の成果が表れた。
- 無答率が低く、問題を読み取って解くスピードが上がり、最後まで粘り強く問題解決に取り組み、解答できるようになってきている。
- 各教科の基礎・基本に関する問題の正答率はとても高く、文章題や記述式解答、複数の資料から解答する思考・表現の正答率も向上してきている。

※ 複数の資料やグラフを読み解く内容や文章題の分量、問題数が多く、思考力や判断力を重視する傾向なので、読解力を高め、時間制限や字数制限の問題を解くなど、子供たちの学力向上に向けての授業改善や家庭学習の充実を図ってまいります。